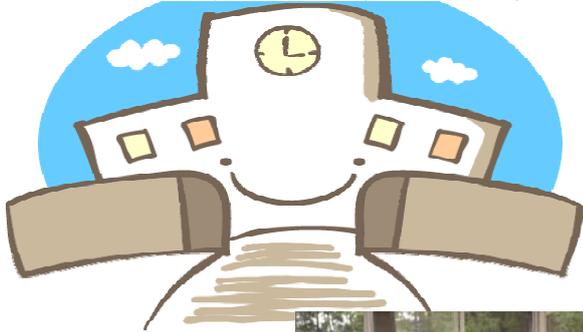




富士河口湖町教育センターだより



NO.10 平成18年9月発行



「理科・環境副読本」の完成！

平成16年度より作成委員会にて取り組んでまいりました「理科・環境教育副読本」が完成いたしました。これは、富士河口湖町と鳴沢村の小学校5年生から中学校3年生まで使用できる理科の副読本として作成しました。

9月6日（水）に刊行報告会を行い、富士河口湖町・鳴沢村・湖南中学校それぞれの教育委員会に納品しました。また、報告会では編集委員より内容説明も行われました。

「わたしたちの自然」というタイトルとなった副読本を授業だけでなく、ぜひご家庭でも一度目を通してみてはいかがでしょうか。



9月20日（水）に今年度第1回目となる教育センター主催「学習体験プログラム」の『流れる水のはたらき』が都留市鹿留川で実施されました。この日は、小立小学校5年生と精進小学校5年生の合同で行われました。

前日に降った雨の影響で川の水量は多めでしたが、この日が快晴に近いこともあり、学習に適した日となりました。2グループに別れて上流と中流で活動を行い、川の性質や生き物の観察等を行いました。

精進小学校の5年生が1人ということで、小立小学校の5年生が積極的に話しかけて友だちになれたこともあり、楽しく有意義な学習会となりました。



参加者の声

- ◎今日の体験はめったにできないので、楽しかったです。またきかいがあったらしてみたいです
- ◎流れが速くて流されそうになりました。ニュースで大人が流されましたということも、このけいけんで川のこわさがわかりました。◎ほかの学校の子と話ができてよかったです。川の中も冷たくて気持ちよかったですし、川の流れの速さのちがいもわかりました。